

チーム・ケネディからのメール概要（7）

9月18日

9月11日の「全国奉仕と追悼の日」における奉仕プロジェクトへの皆様の参加に感謝します。

私たちは、皆さんの創造性と、地域社会の具体的なニーズを満たすためにどのようにプロジェクトをデザインしたかにとっても刺激を受けています。

ロバート・ケネディ・ジュニアはニューハンプシャー州の農園での奉仕活動に参加しました。その後、9月11日で失われた命を追悼し、自身の救助・復興体験を語り、そこでの団結の志を強調するため大統領選挙への立候補につながったと語りました。

9月19日

本日、私の選挙キャンペーンに関するドキュメンタリー短編シリーズ「Running on Truth」の第3話を公開します。この短編映画は、米国を平和な国にすることの力と必要性について述べた私の演説の精神を明らかにしています。<https://www.kennedy24.com/running-on-truth-episode-3>

私たちが平和に向けた最初の重要な一歩を踏み出すとき、アメリカは再び真の世界のリーダーとなり、世界中で道徳的権威を回復することでしょう。

9月20日

ロバート・ケネディ・ジュニアは選挙運動資金のための新しい草の根金融委員会への参加を支持者に呼びかけている。<https://www.kennedy24.com/gfc>

国家権力と企業権力の腐敗した合併を終わらせるためには、企業献金とは別の方法で資金を集めなければなりません。それが草の根の資金調達モデルです。それは資金だけでなく、運動を強化するコミュニティの構築にもつながります。ご支援をよろしくお願いします。

9月21日

私が大統領選に立候補するのは、大企業の権力を取り戻し、本来あるべき場所、皆さんの手に取り戻したいからです。企業メディアは怯えています。私とこの選挙運動に対する彼らの攻撃は、私たちが権力を米国民に戻したときに何が起るかを恐れていることを証明しているのです。

<https://www.kennedy24.com/my-secret-weapon-video>

9月30日に連邦選挙管理委員会に資金調達報告書を提出します。それまでに私たちが侮れない存在であることを示すために500万ドルを集めなければなりません。ご支援をお願いします。

9月22日

本日、ロバート・F・ケネディ・ジュニアの警備主任であるギャビン・デ・ベッカーが、選挙運動において候補者が直面する問題について、個人的にも経済的にも大きなリスクを伴う重要なメッセージを発表しました。<https://www.kennedy24.com/help-me-protect-him-video>

シークレット・サービスの保護を拒否するというバイデン政権の決定は、安全性の問題だけではない。私たちの選挙運動のリソースを奪うことでもある。ケネディ氏の安全を確保するため、今すぐ寄付をご検討ください。

9月24日

昨日、生放送のポッドキャストで、コメディアンでありメディア界の人気者であるジョー・ローガンは、2024年の大統領選挙でチャンスがあればロバート・ケネディ・ジュニアに投票すると認めた。彼はロバート・ケネディ・ジュニアの選挙運動が妨害されているのではと危惧している。

しかし、ロバートへの支持は広がっています。連邦選挙委員会の締め切りまであと6日です。力を合わせましょう。